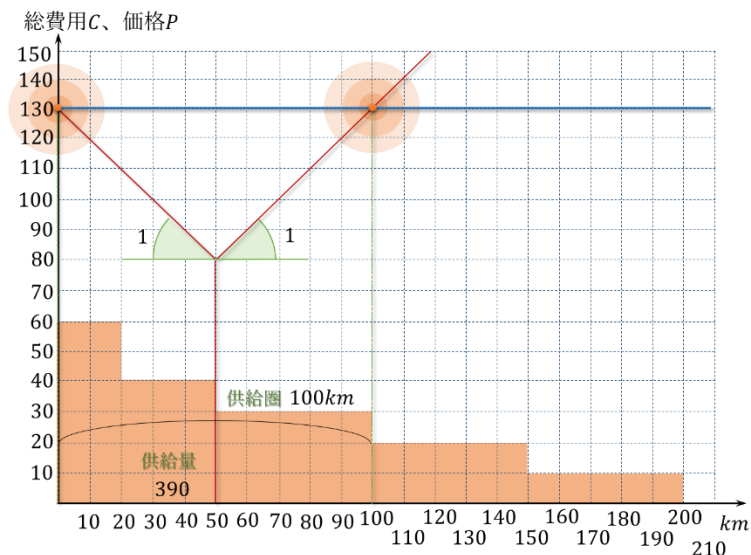


学籍番号							氏名

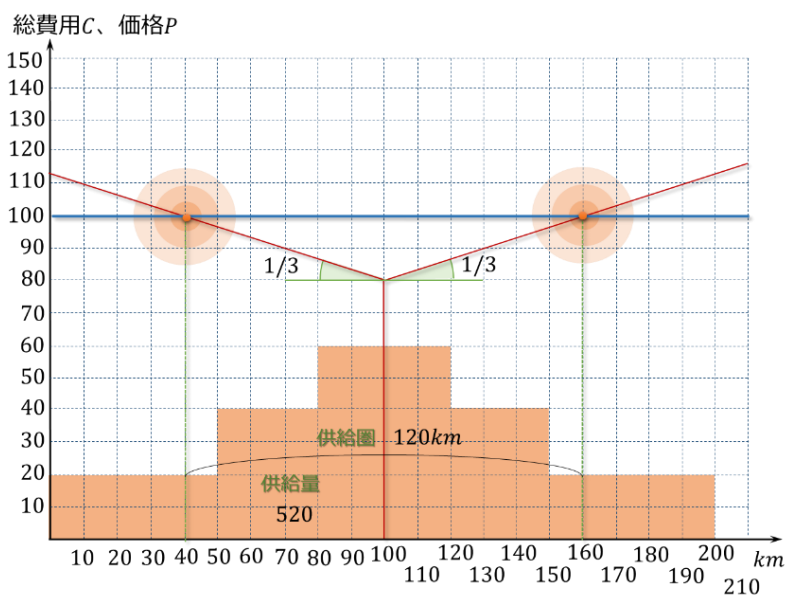
練習問題 1－1：中心地から50km地点に工場を建設した。この工場の製品1単位当たりの生産費用($S + W + R$)は80であり、輸送費用は1km当たり1である。市場価格 P が130のとき、供給圏は何kmになるか答えなさい。また1km当たりの需要量が図のようになるときの、供給量（生産量）の大きさを答えなさい。



(1) 供給圏 100km

(2) 供給量 390

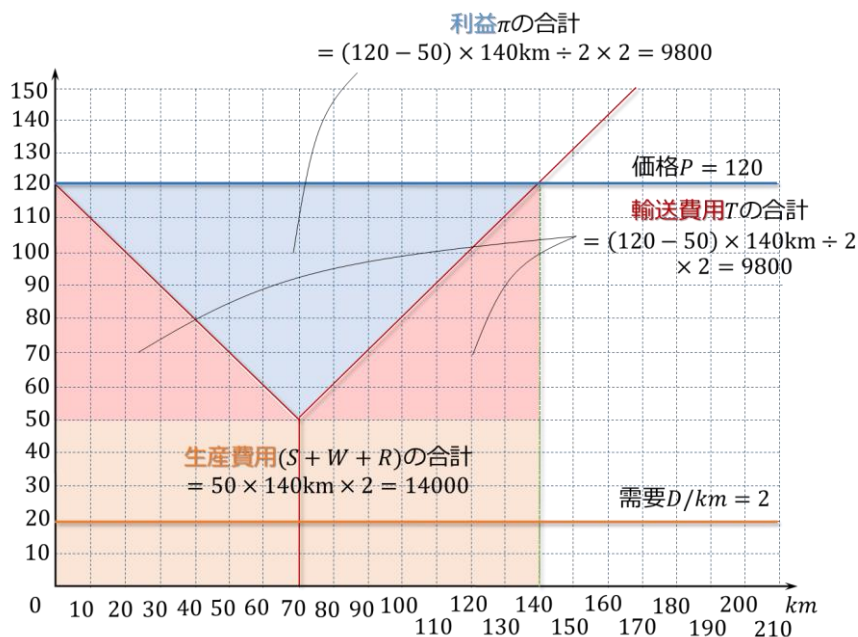
練習問題 1－2：中心地から100km地点に工場を建設した。この工場の製品1単位当たりの生産費用($S + W + R$)は80であり、輸送費用は1km当たり1/3である。市場価格 P が100のとき、供給圏は何kmになるか答えなさい。また1km当たりの需要量が図のようになるときの、供給量（生産量）の大きさを答えなさい。



(1) 供給圏 120km

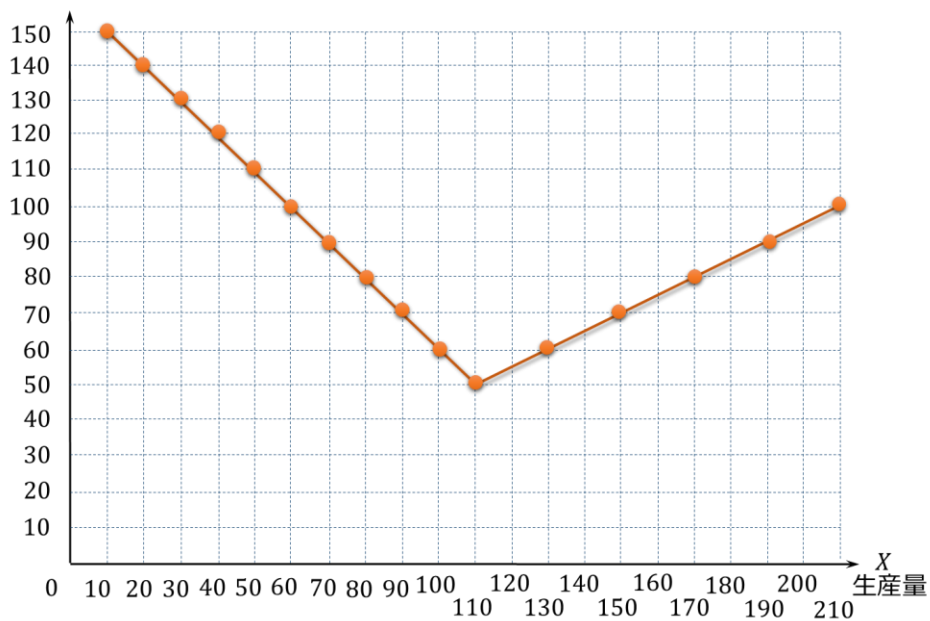
(2) 供給量 520

練習問題 2－1：次の図において、価格 P が 120 であり、1km 当たりの需要量 D が 2 であるとき、利益 π の合計、輸送費用 T の合計、生産費用 $(S+W+R)$ の合計を求めなさい。



利益の合計	9800
輸送費用の合計	9800
生産費用の合計	14000

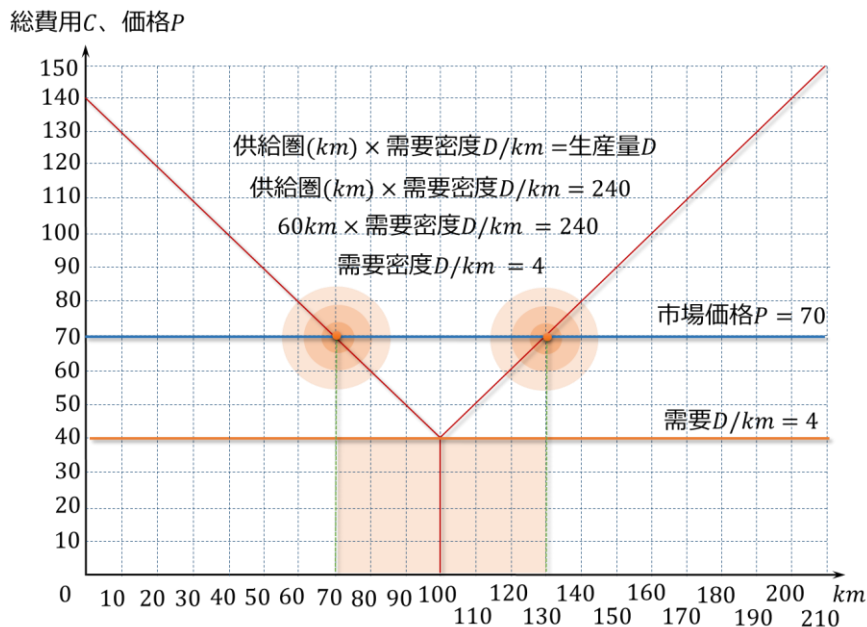
練習問題 3－1：次の図において、価格 P が 70 であるとき、正の利益 π を出すために最低限必要な生産量はいくらになるか答えなさい。また、ここで価格 P が 60 に下落したとき、正の利益 π を出すために最低限必要な生産量はいくらになるか答えなさい。

平均費用 AC 

市場価格 P が 70 であるときの生産量	90
-------------------------	----

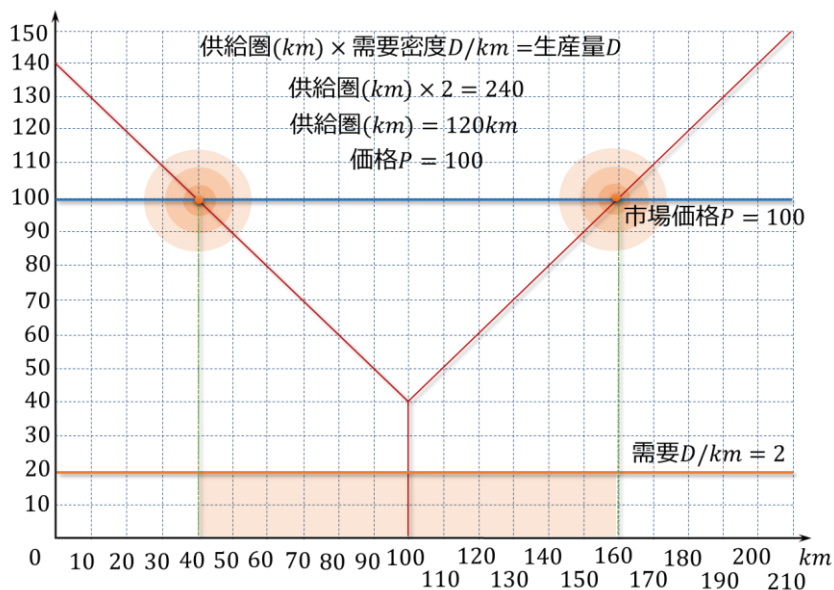
市場価格 P が60であるときの生産量 100

練習問題4－1：ある工場は、生産する製品の平均費用 AC を40にするために、生産量が少なくとも240必要になる。この工場の立地地点と輸送費用は次の図のように表され、市場価格 $P = 70$ のとき、1km当たりの需要密度 D/km は、最低でもいくらでなければ、この工場は立地することができなくなるか答えなさい。



1km当たりの需要密度 D/km $4D/km$

練習問題4－2：同様の条件において、1km当たりの需要密度が $D/km = 2$ になったとき、この製品の市場価格 P は、最低でも何円でなければ、この工場は立地することができなくなるか答えなさい。またそのときの供給圏の下限の直径(km)を答えなさい。



市場価格P 100

供給圏の下限の直径(*km*) 120*km*
